

**令和8年4月入学
令和7年10月入学**

山 形 大 学 大 学 院

**理工学研究科博士前期課程
学 生 募 集 要 項**

数理情報システム専攻

**【 推 薦 入 試 】
【 一 般 入 試 】
【 社 会 人 入 試 】
【外国人留学生入試】**

令和7年5月

★外部テスト（TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST）の利用について

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程数理情報システム専攻では、次のとおり外部テスト（TOEIC®又はTOEFL®）の成績を利用します。

出願時に外部テストの成績通知書の写し（コピー）を提出いただきますので、各自で事前に準備してください。

○外部テスト（TOEIC®又はTOEFL®）を利用する試験

- ① 推薦入試
- ② 一般入試

○対象となる試験

外部テスト	テスト名称	備考
TOEIC® TEST	TOEIC® LISTENING AND READING TEST（公開）	<u>公式認定証</u> の写し（デジタル認定証の PDF 版を印刷したものも可）を、その他出願書類と一緒に提出してください。
	TOEIC® LISTENING AND READING TEST IP （Institutional Program） ※ <u>オンライン</u> で受験した IP テストの成績は出願書類として使用できません。（注意事項④参照）	<u>スコアレポート</u> の写しを、その他出願書類と一緒に提出してください。
TOEFL® TEST	TOEFL iBT® TEST ※ なお、TOEFL iBT® Home Edition 及び TOEFL iBT® MyBest™ Scores は出願書類として使用できません。	<u>Test Taker Score Report</u> の写し（PDF 版を印刷したものも可）を、その他出願書類と一緒に提出してください。
	TOEFL ITP® TEST	<u>スコアレポート</u> の写しを、その他出願書類と一緒に提出してください。

○注意事項

- ① 外部テストの成績通知書有効期限は次のとおりです。
 - ・ TOEIC® TEST：令和 5 年（2023 年）4 月 1 日以降に受験した試験の成績通知書
 - ・ TOEFL® TEST：出願時点で試験日から 2 年以内である成績通知書
- ② 備考に記載の成績通知書の写し（コピー）を提出してください。誤って成績通知書の原本を提出した場合、成績通知書は返却いたしません。なお、電子メールや URL 等の電子データによる提出は認めません。
- ③ 複数回受験している場合は、最も得点が高い成績通知書の写し（コピー）を提出してください。出願受付後の差し替えは認めません。
- ④ TOEIC® LISTENING AND READING TEST IP は、対面で実施された IP テストのことを指します。
IP テスト「オンライン」の成績は出願書類として使用できません。

※ 今後、試験実施に係る内容を変更する場合は、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ（<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>）にて公表します。

TOEIC®及びTOEFL®はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

目 次

I	アドミッション・ポリシー	1
II	募集人員	1
III	日程	2
IV	令和8年4月入学[推薦入試]	
	1 出願資格・推薦要件	3
	2 出願期間	3
	3 出願手続	3
	4 入学者選抜方法	6
	5 試験場	6
	6 合格者の発表	6
	7 入学手続	7
V	令和8年4月入学[第1回入試]及び令和7年10月入学、令和8年4月入学[第2回入試]	
	1 出願資格	7
	2 入学資格審査について(該当者のみ)	9
	3 出願期間	10
	4 出願手続	10
	5 入学者選抜方法	
	[1] 令和8年4月入学[第1回入試]及び令和7年10月入学	
	(1) 一般入試	12
	(2) 社会人入試	13
	(3) 外国人留学生入試	14
	[2] 令和8年4月入学[第2回入試]	
	(1) 一般入試	14
	6 試験場	14
	7 合格者の発表	15
	8 入学手続	15
VI	受験者心得	15
VII	受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談	16
VIII	授業料	16
IX	その他	16
X	教育方法の特例措置について	17
XI	長期履修学生制度について	17
XII	研究科の概要	17
	入学検定料支払方法	19
	入学資格審査願	
	入学試験出願資格認定審査調書	
	出願書類(推薦入試・一般入試・社会人入試・外国人留学生入試)	

★お問合せ先

山形大学工学部入試担当

〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

電 話 (0238) 26-3013

メー ル yu-kounyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

I アドミッション・ポリシー

理工学研究科

【数理情報システム専攻】

理工学研究科は、博士前期課程（Master's Program）に数理情報システム専攻を置いています。

数理情報システム専攻では、グローバル化の進む中、それぞれの専門分野において基礎となる豊かな学識と高度な研究能力を養う修士（情報理工学）の教育を推進して、卓越した専門性と自立した科学者、教育者として世界に通用する人材を輩出するという方針のもと、高度な研究環境において教育を実践します。

博士前期課程

（数理情報システム専攻）

◆求める学生像

博士前期課程では、以下の人材を筆記試験、口述試験、面接及び口頭試問等（外部テストの成績書等）により選抜します。

- 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲を持てる人
- 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に取り組む積極性と社会に貢献する意欲を持てる人
- 自ら考えて決断、行動する力を持つ人
- 協調性と高い倫理観を持つ人
- 専門分野を含む幅広い分野に対する深い関心と応用力を持つ人
- グローバルな視野と世界で活躍する科学者・技術者を目指す意欲を持つ人

◆入学選抜の基本方針

上記の【求める学生像】で示す能力等を有する人を多面的・総合的に評価するため、以下の方法により選抜します。

- （1）一般入試（学力検査等（筆記試験、面接、口頭試問、口述試験及び外部テストの成績書等）及び在籍（出身）大学等の成績証明書の審査結果を総合して判定）
- （2）社会人入試（面接及び口頭試問、書類審査の結果を総合して判定）
- （3）外国人留学生入試（面接及び口頭試問、書類審査の結果を総合して判定）
- （4）推薦入試（面接及び口頭試問、在籍大学等の成績証明書、推薦書並びに外部テストの成績書等を総合して判定）

II 募集人員

理工学研究科

【数理情報システム専攻】

専攻名	入学定員	募集人員					
		令和8年4月入学					令和7年10月入学
		推薦入試 ※1	第1回入試			第2回入試	外国人 留学生入試
			一般入試	社会人入試	外国人留学生入試	一般入試	
数理情報システム専攻	88	①39 ②5	44	若干人	若干人	※2	若干人

※1 数理情報システム専攻の推薦入試では、高等専門学校の専攻科を対象とした出願資格②を設けています。出願資格の詳細は、3ページの「1 出願資格・推薦要件」をご確認ください。

※2 令和8年4月入学の推薦入試と第1回入試における入学手続完了者の合計が入学定員に達しない場合は、その欠員分について、第2回入試の「一般入試」において、募集を行うことがあります。第2回入試における「一般入試」の募集の有無については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科のホームページ（<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>）にてお知らせするとともに、募集を行う場合は、別に募集要項を作成し公表します。

- ・ 推薦入試の合格者が募集人員に達しない場合、その欠員分は令和8年4月入学の第1回入試における「一般入試」の募集人員に加えます。

Ⅲ 日程

理工学研究科

【数理情報システム専攻】

項 目 等		月 日
令和8年4月入学 [推 薦 入 試]	出 願 期 間	令和7年6月26日(木)～7月1日(火)
	試 験 日	令和7年7月12日(土)
	合格者発表	令和7年7月22日(火)11時(予定)
令和8年4月入学 [第1回入試] 一 般 入 試 社 会 人 入 試 外国人留学生入試 及び 令和7年10月入学 外国人留学生入試	入学資格審査書類提出期間 (該当者のみ)	令和7年6月17日(火)～6月20日(金)
	入学資格審査結果の通知期日 (該当者のみ)	令和7年7月2日(水)
	出 願 期 間	令和7年7月23日(水)～7月30日(水)
	試 験 日	令和7年8月26日(火)
	合格者発表	令和7年9月3日(水)11時(予定)
令和8年4月入学 [第2回入試] 一 般 入 試 ※	入学資格審査書類提出期間 (該当者のみ)	令和7年10月20日(月)～10月22日(水)
	入学資格審査結果の通知期日 (該当者のみ)	令和7年10月31日(金)
	出 願 期 間	令和7年11月11日(火)～11月13日(木)
	試 験 日	令和7年11月28日(金)
	合格者発表	令和7年12月8日(月)11時(予定)

※ 令和8年4月入学の推薦入試と第1回入試における入学手続完了者の合計が入学定員に達しない場合は、その欠員分について、第2回入試の「一般入試」において、募集を行うことがあります。第2回入試における「一般入試」の募集の有無については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科のホームページ（<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>）にてお知らせするとともに、募集を行う場合は、別に募集要項を作成し公表します。

Ⅳ 令和8年4月入学[推薦入試]

理工学研究科

【数理情報システム専攻】

【趣旨】

広く有能な人材を募集し、優れた研究者及び技術者を育成するため、さらに、学内外を問わず広く学生を受入れることにより学生交流を促進する目的で、博士前期課程に推薦入試制度を設けています。

1 出願資格・推薦要件

出願資格	推 薦 要 件
①	次の各号のいずれかに該当する者としてします。 (1) 令和8年3月に大学を卒業見込みの者で、学部教育として志望の専攻と関連系の専門教育を受け、かつ、学業成績が優秀であるとともに人物も良好であり、学長又は学部長が責任をもって推薦でき、合格した場合、入学することを確約できる者 (2) 短期大学の専攻科を令和8年3月修了見込みの者で、大学改革支援・学位授与機構の修得単位に関する審査の基準を満たし、令和7年10月に大学改革支援・学位授与機構に学士の学位（学校教育法第104条第7項に規定する学位）の授与申請見込み（令和8年3月学位取得見込み）の者で、かつ、学業成績が優秀であるとともに人物も良好であり、学長又は学部長が責任をもって推薦でき、合格した場合、入学することを確約できる者
②	高等専門学校専攻科を令和8年3月修了見込みの者で、大学改革支援・学位授与機構の修得単位に関する審査の基準を満たし、令和7年10月に大学改革支援・学位授与機構に学士の学位（学校教育法第104条第7項に規定する学位）の授与申請見込み（令和8年3月学位取得見込み）の者で、かつ、学業成績が優秀であるとともに人物も良好であり、学長又は学部長が責任をもって推薦でき、合格した場合、入学することを確約できる者

2 出願期間

出 願 期 間
令和7年6月26日(水)～7月1日(火) (必着)

受付時間は、9時から16時30分までとします（土・日曜日は除きます）。

出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送する場合は郵送に要する日数等を十分考慮の上、送付してください（郵送の場合も上記の期限までに**必着**とします。）。

3 出願手続

志願者は、**必ず希望指導教員に事前に相談の上**、出願書類を一括し、所定の期日までに山形大学工学部入試担当に提出してください。

なお、郵送する場合は**書留郵便**とし、封筒に「大学院理工学研究科博士前期課程推薦入試入学願書在中」と朱書きしてください。

出願書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意
入 学 願 書	○ 所定の用紙に、必要事項を記入してください。
写 真 票	○ 写真票の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)を貼ってください。
受 験 票	○ 「希望指導教員名」欄は、山形大学工学部/大学院・理工学研究科/有機材料システム研究科のホームページ (https://www.yz.yamagata-u.ac.jp) 「大学院受験生の方」の「博士前期課程担当教員表」を参照してください。
入 学 確 約 書	

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意
卒業見込証明書	○ 在籍大学長（学部長）又は在籍学校長が作成した 原本 とします。
成 績 証 明 書	○ 在籍大学長（学部長）又は在籍学校長が作成し、 厳封 された 原本 とします。 ただし、本学出身の場合は厳封の必要はありません。
推 薦 書	○ 様式は任意とし、在籍大学等の学長、学校長又は学部長が作成し、 厳封 されたものとします。 本学工学部及び理学部在学の場合は不要です。その場合の推薦入試出願の流れについては、各学部からの連絡に従ってください。理学部については、理学部ホームページに掲載します。
学士の学位授与申請証明書	○ 出願資格①（２）又は②の資格で出願する者が提出してください。「大学改革支援 学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている」旨を明記した証明書（様式任意）で、在籍大学長（学部長）又は在籍学校長が作成したものとします。
外 部 テ ス ト の 成 績 等	○ 次の（１）～（３）からのうち、いずれかの成績通知書の写し（コピー）を提出してください。 （１）TOEIC® 公開テストの公式認定証（デジタル認定証の PDF 版を印刷したものも可）、または TOEIC® IP テストのスコアレポート （２）TOEFL iBT® TEST の Test Taker Score Report（PDF 版を印刷したものも可） （３）TOEFL ITP® TEST のスコアレポート ○ 詳細については、表紙の次ページ「外部テスト（TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST）の利用について」を確認してください。
収 納 証 明 書 （「収納証明書貼り付け台紙」に貼り付けて提出すること。）	○ 検定料 30,000 円 ただし、本学出願時に入学後の国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている者は、検定料を納付する必要はありませんので、国費外国人留学生奨学金の受給決定者であることを確認できる書類の写しを添付してください。 1 払込期間：令和 7 年 6 月 19 日（木） 0：00 から 令和 7 年 7 月 1 日（火） 16：30 まで（厳守） 2 払込方法 クレジットカード又はコンビニ端末により払い込んでください。詳細は本要項 5 ページ「入学検定料の支払い方法について」及び本要項の末尾に添付の「入学検定料支払方法」を参照してください。 また、いずれの方法でも支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。 3 収納証明書の提出 支払い完了後、「収納証明書」（ファミリーマートで支払った場合は、レシート）を切り取り、「 <u>収納証明書貼り付け台紙</u> 」に貼り付けて、 <u>他の出願書類とともに提出してください。</u> 4 検定料の返還 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 （１）検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） （２）誤って検定料を二重に払い込んだ場合 （３）出願後に国費外国人留学生奨学金の延長が決定し、本学に入学する場合 検定料の返還を希望する場合は、下記 URL から「検定料返還申出書」をダウンロードし、必要事項を記入及び必要書類を添付の上、令和 8 年 3 月 31 日（火）までに、山形大学工学部入試担当まで送付してください。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/faq/return/ ※返還請求に関するお問合せ先：山形大学工学部入試担当（電話（0238）26-3013）

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意
受 験 票 返 信 用 封 筒	○ 市販の封筒（長形 3 号・23.5 cm×12 cm）に志願者本人の郵便番号・住所・氏名を記入し，110 円分の切手を貼って提出してください。 ※住所は，建物名・部屋番号まで必ず記載してください。 ※「受験番号を付した受験票」及び「試験に関する案内文」を送付しますので，到着次第すみやかに内容の確認をしてください。
ラ ベ ル 票	○ 所定の用紙に，志願者が確実に合格通知等を受け取ることができる住所等を記入してください。 ※住所は，建物名・部屋番号まで必ず記載してください。 ※合格通知は書留郵便（対面での受け渡し）で発送します。 <u>受け取りができなかった場合，必ず不在票の指示に従い，すみやかに再配達依頼をして受け取ってください。残置期間経過後は受取ができなくなりますのでご注意ください。</u>
そ の 他 (外国人の方のみ)	○ 「在留カードの写し（両面を写したもの）」又は住民登録をしている者は「届け出を行った自治体で発行された住民票」を提出してください。 住民登録をしていない者は，「パスポートの写し」，「本国の戸籍抄本」又は「市民権等の証明書」のうちいずれか 1 つを提出してください。

入学検定料の支払い方法について

日本国内から出願する場合は，クレジットカード又はコンビニ端末から支払ってください。日本国外から出願する場合は，クレジットカードで支払ってください。

いずれの方法で支払う場合でも，支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。

検定料の支払後，「収納証明書」（ファミリーマートで支払った場合は，レシート）を「収納証明書貼り付け台紙」に貼り付けて，出願期間内に本学に届くように提出（郵送（書留）又は持参）する必要があります。

【クレジットカードで支払う場合】

インターネット決済 e-apply「学び・教育」出願・申込サービス
(<https://e-apply.jp/n/yamagata-gs-c>)にアクセスする。

↓

「はじめに」を選択し内容を確認する。
その後，「申し込む」ボタンを選択する。

↓

個人情報等（志願する研究科・専攻名，氏名，住所など）を選択・入力する。

↓

クレジットカード（VISA・Master・JCB・AMERICAN EXPRESS・MUFG カード・DC カード・UFJ カード・NICOS カード）により支払う。

↓

「収納証明書」を印刷し，切り取り線から切り取る。

↓

「収納証明書」を「収納証明書貼り付け台紙」に貼り付け，他の出願書類とともに，郵送（書留）又は持参により提出する。

【コンビニ端末から支払う場合】※日本国内からの出願者限定

コンビニ（セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート）に設置している端末機で「入学検定料等支払」もしくは「大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い」を選択する（手順はコンビニによって異なるため、本要項末尾に添付の「入学検定料支払方法」を確認してください。）。



大学名・志願する研究科・専攻等を選択し、個人情報等を入力する。



出力される払込票を持って、コンビニのレジで検定料を支払う。



「収納証明書」（ファミリーマートで支払った場合は、レシート）を受け取り、切り取り線から切り取る。



「収納証明書」を「収納証明書貼り付け台紙」に貼り付け、他の出願書類とともに郵送（書留）又は持参により提出する。

【検定料支払いに関するお問合せ先】

運用会社 株式会社キャリアタス

「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL 0120-202079（24時間受付。日本国内のみ可能）

Eメール cvs-web@career-tasu.co.jp

4 入学者選抜方法

（１）入学者の選抜は、「面接及び口頭試問」及び書類審査の結果等を総合して行います。

（２）面接及び口頭試問の日時等

試験日	試験時間	試験科目等
令和7年7月12日(土)	9:00～13:00(予定) (1人20分程度)	面接及び口頭試問

① 試験には、指定外の物を持ち込むことはできません（15ページ「VI 受験者心得」参照。）。

② 口頭試問は、卒業研究の内容、大学院に入学後の研究計画等について行います。パソコン・資料等を使用して説明することはできません。

なお、黒板等の使用は、受験者の申し出や面接担当者の指示により、試験中に許可をすることがあります。

5 試験場

山形大学工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16

6 合格者の発表

令和7年7月22日(火) 11時(予定)

山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ (<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。発表直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいて再度アクセスしてください。

なお、合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

合格通知書は書留郵便（対面での受け渡し）で発送します。受け取りができなかった場合、必ず不在票の指示に従い、すみやかに再配達依頼をして受け取ってください。残置期間経過後は受取ができなくなりますのでご注意ください。

7 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

令和7年7月31日(木)から8月18日(月)まで

(土・日曜日、祝日、8月8日及び8月12日～8月15日を除きます。)

受付時間は、9時から16時30分までとします。

郵送の場合も上記の期限までに必着とします。

(2) 入学手続場所

山形大学工学部学務課入試担当

山形県米沢市城南四丁目3-16

(3) 入学料

入学手続の際に、入学料を納付していただきます。

入学料 282,000 円

(4) 提出書類

詳細は、合格通知の際にお知らせします。

(5) 留意事項

入学手続完了者が、令和8年3月31日(火)までに特別の事情により入学を辞退し、許可された場合であっても、入学料は返還しません。

V 令和8年4月入学[第1回入試]及び令和7年10月入学、令和8年4月入学[第2回入試]

1 出願資格

(1) 一般入試

次の各号のいずれかに該当する者、又は令和8年4月入学においては令和8年3月までに、令和7年10月入学においては令和7年9月までに該当する見込みの者としてします。

- ① 学校教育法(昭和22年法律第26号)第83条第1項に定める大学(以下「大学」という。)を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価をうけたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- ⑨ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑪ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

- ⑫ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

(2) 社会人入試

本入試は、各種の研究機関、教育機関又は企業等で活躍している社会人の研修の継続あるいは自己再教育の場として両研究科博士前期課程を開放し、併せて、生涯教育に寄与することを目的としています。

各種研究機関、教育機関又は企業等に、令和8年4月1日時点で1年以上勤務経験のある研究者、教育者又は技術者で次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条第1項に定める大学（以下「大学」という。）を卒業した者
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価をうけたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑨ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑩ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑪ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑫ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

(3) 外国人留学生入試

日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者、又は令和8年4月入学においては令和8年3月までに、令和7年10月入学においては令和7年9月までに該当する見込みの者とします。ただし、日本の国籍を有しない者でも、日本の大学を卒業した者（卒業見込みの者を含む。）は、外国人留学生入試の対象とはなりません。

- ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ③ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ④ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価をうけたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大

臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者

- ⑤ 外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - ⑥ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - ⑦ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- (注) 講義は、主として日本語で行われます。

2 入学資格審査について(該当者のみ)

出願資格(1)一般入試の⑨、⑩、⑪、⑫、(2)社会人入試の⑨、⑩、⑪、⑫及び(3)外国人留学生入試の⑤、⑥、⑦のいずれかにより志願しようとする者は、事前に書類による個別の入学資格審査を行います。下記の【入学資格審査書類】を一括し、所定の期日までに、山形大学工学部入試担当に提出してください。

参考 大学を令和8年3月(若しくは令和7年10月)卒業見込みの者及び大学を卒業している者は、入学資格審査は必要ありません。

【入学資格審査書類】

- ・ 入学資格審査願(本要項に添付の用紙)
- ・ 最終卒業学校分の卒業証明書(原本)
- ・ 最終卒業学校分の成績証明書(学校長が作成し、厳封したもの)
- ・ 入学試験出願資格認定審査調書(本要項に添付の用紙)
- ・ 返信用封筒(市販の封筒(長形3号・23.5cm×12cm)に志願者本人の郵便番号・住所・氏名を記入し、110円分の切手を貼ったもの)
- ・ 論文別刷等(研究業績等がある者のみ)

(注) 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合には、和訳又は英訳を添付してください。

入学資格審査書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

「入学資格審査願」及び「入学試験出願資格認定審査調書」は、山形大学工学部/大学院・理工学研究科/有機材料システム研究科のホームページ(<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>)「大学院受験生の方」内の「各種募集要項」からダウンロードし、A4判白紙に片面で印刷の上、記入及び提出してください。

【注意事項】出願資格(1)一般入試の⑨、⑩、⑪、⑫、(2)社会人入試の⑨、⑩、⑪、⑫及び(3)外国人留学生入試の⑤、⑥、⑦について

高等専門学校、短期大学、専修学校、各種学校、外国大学日本分校(出願資格(1)の⑤、(2)の⑤、(3)の③を除く。)、外国人学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者が入学を志願しようとする場合、本研究科において事前に個別の入学資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者については、本研究科に出願することができます。

なお、同資格審査は、過去に本研究科が交付した「入学試験に係る入学資格の認定通知書」をもって代えることができます。入学資格審査により出願する場合は、当該通知書の写しを出願書類に添付してください。

試験区分	入学資格審査書類提出期間	審査結果の通知期日
令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学	令和7年6月17日(火) ～6月20日(金)(必着)	令和7年7月2日(水)
令和8年4月入学 [第2回入試]	令和7年10月20日(月) ～10月22日(水)(必着)	令和7年10月31日(金)

受付時間は9時から16時30分までとします。

3 出願期間

試験区分	出願期間
令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学	令和7年7月23日(水)～7月30日(水)(必着)
令和8年4月入学 [第2回入試]	令和7年11月11日(火)～11月13日(木)(必着)

出願受付は、土・日曜日を除きます。

受付時間は9時から16時30分までとします。

出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送する場合は郵送に要する日数等を十分考慮の上、送付してください(郵送の場合も上記の期限までに**必着**とします。)

4 出願手続

入学志願者は、必ず希望指導教員に事前に相談の上、出願書類を一括し、所定の期日までに山形大学工学部入試担当に提出してください。

郵送する場合は書留郵便とし、封筒に「大学院理工学研究科博士前期課程(4月入学(又は10月入学)) 入学願書在中」と朱書きしてください。

出願書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意
入 学 願 書 写 真 票 受 験 票	○ 所定の用紙に、必要事項を記入してください。 ○ 外国人の方は、氏名を漢字若しくはローマ字とし、姓(Last(Family)name)、名(First(Given)name)、ミドルネーム等の順で記入してください。 ○ 「父母等の住所・氏名」は、社会人入試志願者は記入不要です。外国人の方で父母等が母国(国外)在住の場合は、母国の住所を記入してください。 ○ 「履歴」は、大学入学時から記入してください。ただし、外国人留学生入試志願者は、小学校入学時から記入してください。 ○ 写真票の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真(4cm×3cm)を貼ってください。 ○ 「希望指導教員名」欄は、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科のホームページ(https://www.yz.yamagata-u.ac.jp)「大学院受験生の方」の「博士前期課程担当教員表」を参照してください。
卒業証明書又は 卒業見込証明書	○ 在籍(出身)大学長(学部長)又は在籍(出身)学校長が作成した原本とします。 ○ 外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○ 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。
成 績 証 明 書	○ 在籍(出身)大学長(学部長)又は在籍(出身)学校長が作成し、厳封された原本とします。 ただし、本学出身の場合は厳封の必要はありません。 ○ 外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○ 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。
外 部 テ ス ト の 成 績 等	○ 第1回入試における一般入試に出願する者は、次の(1)～(3)からのうち、いずれかの成績通知書の写し(コピー)を提出してください。 (1) TOEIC® 公開テストの公式認定証(デジタル認定証PDF版を印刷したものも可)、またはTOEIC® IPテストのスコアレポート (2) TOEFL iBT® TESTのTest Taker Score Report(PDF版を印刷したものも可) (3) TOEFL ITP® TESTのスコアレポート ○ 詳細については、表紙の次のページ「外部テスト(TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST)の利用について」を確認してください。

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意						
学士の学位授与 (申請) 証明書	○ 出願資格(1)の②, (2)の②資格で出願する方及び外国の大学又は学校の出身者で学士の学位(学士の学位に相当する学位を含む。)を有する者が提出してください。 ○ 在籍(出身) 大学長(学部長) 又は在籍(出身) 学校長が作成した原本とします。 ○ 出願資格(1)の②, (2)の②の資格で出願する方が提出する証明書については、大学改革支援・学位授与機構が発行する学位授与証明書又は「大学改革支援・学位授与機構に学位授与の申請(予定)をしている」旨を明記した証明書(様式任意)で、出身大学長(学部長) 又は出身学校長が作成したものとします。 ○ 外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 ○ 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳を添付してください。						
研究(希望) 計 画 書	○ 社会人入試に出願する者が提出してください。 所定の用紙に、博士前期課程で学習したい研究課題(又は研究分野) 及び研究計画の概要を 1,000 字以内にまとめて記入してください。						
職 務 経 歴 書	○ 社会人入試に出願する者が提出してください。 所定の用紙に、研究・業務歴及び研究業績を記入してください。研究論文、技術報告、特許・実用新案等がある場合は、その業績を表す文書等の写しを添付してください。						
収 納 証 明 書 (「収納証明書貼り 付け台紙」に貼り付 けて提出すること。)	○ 検定料 30,000 円 ただし、本学出願時に入学後の国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている者は、検定料を納付する必要はありませんので、国費外国人留学生奨学金の受給決定者であることを確認できる書類の写しを添付してください。 1 払込期間 <table border="1"> <thead> <tr> <th>試験区分</th><th>払 込 期 間</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学</td><td>令和7年7月17日(木) 0:00 ～7月30日(水) 16:30 まで(厳守)</td></tr> <tr> <td>令和8年4月入学 [第2回入試]</td><td>令和7年11月4日(火) 0:00 ～11月13日(木) 16:30 まで(厳守)</td></tr> </tbody> </table> 2 払込方法 クレジットカード又はコンビニ端末により払い込んでください。詳細は本要項6ページ「入学検定料の支払い方法について」及び本要項の末尾に添付の「入学検定料支払方法」を参照してください。 また、いずれの方法でも支払手数料が別途必要です。この手数料は志願者負担となります。 3 収納証明書の提出 支払い完了後、「収納証明書」(ファミリーマートで支払った場合は、レシート)を切り取り、「<u>収納証明書貼り付け台紙</u>」に貼り付けて、<u>他の出願書類とともに提出してください。</u> 4 検定料の返還 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。) (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 (3) 出願後に国費外国人留学生奨学金の延長が決定し、本学に入学する場合 検定料の返還を希望する場合は、下記 URL から「検定料返還申出書」をダウンロードし、必要事項を記入及び必要書類を添付の上、令和8年3月31日(火)までに、山形大学工学部入試担当まで送付してください。 https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/entrance/faq/return/ ※返還請求についてのお問合せ先：山形大学工学部入試担当(電話(0238)26-3013)	試験区分	払 込 期 間	令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学	令和7年7月17日(木) 0:00 ～7月30日(水) 16:30 まで(厳守)	令和8年4月入学 [第2回入試]	令和7年11月4日(火) 0:00 ～11月13日(木) 16:30 まで(厳守)
試験区分	払 込 期 間						
令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学	令和7年7月17日(木) 0:00 ～7月30日(水) 16:30 まで(厳守)						
令和8年4月入学 [第2回入試]	令和7年11月4日(火) 0:00 ～11月13日(木) 16:30 まで(厳守)						

出 願 書 類	作 成 上 の 注 意
受 験 票 返 信 用 封 筒	○ 市販の封筒（長形 3 号・23.5 cm×12 cm）に志願者本人の郵便番号・住所・氏名を記入し、110 円分の切手を貼って提出してください。 ※住所は、建物名・部屋番号まで必ず記載してください。 ※「受験番号を付した受験票」及び「試験に関する案内文」を送付しますので、到着次第すみやかに内容の確認をしてください。 ただし、日本国外から郵送して出願する場合は、提出不要です。その場合、受験票は入学願書に記載の E メールアドレスに電子媒体（PDF ファイル）にて送付しますので、受信後、受信を確認した旨メールを返信してください。また、受験票は必ずプリントアウトしてください。
ラ ベ ル 票	○ 所定の用紙に、志願者が確実に合格通知等を受け取ることができる住所等を記入してください。 ※住所は、建物名・部屋番号まで必ず記載してください。 ※合格通知は書留郵便（対面での受け渡し）で発送します。受け取りができなかった場合、必ず不在票の指示に従い、すみやかに再配達依頼をして受け取ってください。残置期間経過後は受取ができなくなりますのでご注意ください。
そ の 他 (外国人の方のみ)	○ 「在留カードの写し（両面を写したもの）」又は、住民登録をしている者は、「届け出を行った自治体で発行された住民票」を提出してください。 住民登録をしていない者は、「パスポートの写し」、「本国の戸籍抄本」又は「市民権等の証明書」のうちいずれか 1 つを提出してください。

(注) 出願資格 (1) の⑨、⑩、⑪、⑫、(2) の⑨、⑩、⑪、⑫及び (3) の⑤、⑥、⑦のいずれかにより入学資格審査を受けた場合、卒業証明書及び成績証明書の提出は必要ありません。代わりに、本研究科の交付する「入学試験に係る入学資格の認定通知書」の写しを提出してください。

5 入学者選抜方法

アドミッション・ポリシーの「求める学生像」に記載のとおり、専門分野に関する基礎学力を有していることを確認するための学力試験として、これまで学んだ学問から試験領域を選択してもらいます。試験領域は、それぞれの選抜区分に記載された内容に基づき入学願書に記入してください。

【1】令和 8 年 4 月入学[第 1 回入試] 及び令和 7 年 10 月入学

(1) 一般入試

- ① 入学者の選抜は、以下に示す 3 つの試験領域のうち 1 つを入学願書に記入して受験し、試験領域毎にそれぞれ指定する学力検査等及び書類審査の結果等を総合して行います。試験領域は、入学願書に記入する希望指導教員に対応する試験領域となり、希望指導教員と試験領域の対応は、「4 出願手続」の「入学願書」に記載している「博士前期課程担当教員表」を確認してください。
- ② 試験には、指定外の物を持ち込むことはできません(15 ページ「VI 受験者心得」参照。)
- ③ 学力検査等及び試験日時

※ 「面接及び口頭試問」は、特に記載のない場合、卒業研究の内容や大学院に入学後の研究計画等について行います。パソコン・資料等を使用して説明することはできません。

なお、黒板等の使用は、受験者の申し出や面接担当者の指示により、試験中に許可をすることがあります。

【数理科学領域】

試験日	試験時間	試験科目等	
—	—	外国語	英語（外部テスト）（※ 1）
令和 7 年 8 月 26 日(火)	13 : 30 ~ (1 人 20 分程度)	面接及び 口述試験	面接では、志望動機や修了後の進路等について確認します。口述試験では、卒業研究(または卒業研究に準ずる演習等)の内容および大学院での研究計画に基づき、研究遂行に必要な数理科学の基礎知識等について問います

【情報工学領域】

試験日	試験時間	試験科目等	
—	—	外国語	英語（外部テスト）（＊１）
令和７年８月２６日（火）	10：00～11：30	筆記試験	数学：「微分積分」，「線形代数」
	13：30～ （１人１０分程度）	面接及び口頭試問 （卒業研究の内容や大学院入学後の研究計画等について）	

【電気電子工学領域】

試験日	試験時間	試験科目等	
—	—	外国語	英語（外部テスト）（＊１）
令和７年８月２６日（火）	10：00～11：30	筆記試験	電気電子工学：「電磁気学」，「電気回路」
	13：30～ （１人１０分程度）	面接及び口頭試問 （卒業研究の内容や大学院入学後の研究計画等について）	

＊１ 各領域の外部テストについては、表紙の次のページ「外部テスト（TOEIC® TEST 又は TOEFL® TEST）の利用について」を確認してください。

（２）社会人入試

- ① 入学者の選抜は、以下に示す３つの試験領域のうち１つを入学願書に記入して受験し、試験領域毎にそれぞれ指定する学力検査等及び書類審査の結果等を総合して行います。試験領域は、入学願書に記入する希望指導教員に対応する試験領域となり、希望指導教員と試験領域の対応は、「４ 出願手続」の「入学願書」に記載している「博士前期課程担当教員表」をご確認ください。
- ② 試験には、指定外の物を持ち込むことはできません（15 ページ「Ⅵ 受験者心得」参照。）。
- ③ 「面接及び口頭試問」では、パソコン・資料等を使用して説明することはできません。
なお、黒板等の使用は、受験者の申し出や面接担当者の指示により、試験中に許可をすることがあります。
- ④ 面接及び口頭試問の日時

試験日	試験時間	試験科目等
令和７年８月２６日（火）	9：30～ （１人２０分程度）	面接及び口頭試問

【数理科学領域】

面接及び口頭試問では、「数理科学」に関する基礎知識と大学院での研究計画について質疑応答を行います。また、「数理科学」に関するこれまでの職務経験や研究内容等についても質問します。

【情報工学領域】

受験者には、口頭試問時に「微分積分」，「線形代数」から１分野を選択してもらいます。その分野について口頭試問を行います。

【電気電子工学領域】

受験者には、口頭試問時に「電磁気学」、「電気回路」から1分野を選択してもらいます。
その分野について口頭試問を行います。

(3) 外国人留学生入試

- ① 入学者の選抜は、以下に示す3つの試験領域のうち1つを入学願書に記入して受験し、試験領域毎にそれぞれ指定する学力検査等及び書類審査の結果等を総合して行います。試験領域は、入学願書に記入する希望指導教員に対応する試験領域となり、希望指導教員と試験領域の対応は、「4 出願手続」の「入学願書」に記載している「博士前期課程担当教員表」をご確認ください。
- ② 試験には、指定外の物を持ち込むことはできません（15 ページ「Ⅵ 受験者心得」参照。）。
- ③ 「面接及び口頭試問」では、パソコン・資料等を使用して説明することはできません。
なお、黒板等の使用は、受験者の申し出や面接担当者の指示により、試験中に許可をすることがあります。
- ④ 面接及び口頭試問で利用できる言語は、日本語又は英語です。
- ⑤ 面接及び口頭試問の日時

試験日	試験時間	試験科目等
令和7年8月26日(火)	9:30～ (1人30分程度)	面接及び口頭試問

【数理科学領域】

「数理科学」に関する基礎知識及び大学院での研究計画を問います。
なお、卒業研究又は卒業研究に準ずる演習等に関する内容についても試問します。
英語での試験を希望する場合は、出願受付開始日の1週間前までに山形大学工学部入試担当へご連絡願います。（yu-kounyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp）

【情報工学領域】

「微分積分」、「線形代数」について口頭試問を行います。
なお、卒業研究又は卒業研究に準ずる演習等に関する内容についても試問します。

【電気電子工学領域】

「電磁気学」、「電気回路」について口頭試問を行います。
なお、卒業研究又は卒業研究に準ずる演習等に関する内容についても試問します。

[2] 令和8年4月入学[第2回入試]

(1) 一般入試

令和8年4月入学の推薦入試と第1回入試における入学手続完了者の総数が入学定員に達しない場合は、その欠員分について、第2回入試「一般入試」において募集を行うことがあります。

第2回入試における「一般入試」の募集の有無については、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ (<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) にてお知らせするとともに、募集を行う場合は、別に募集要項を作成し公表します。

6 試験場

山形大学工学部試験場 米沢市城南四丁目3-16

7 合格者の発表

項 目	発 表 日 時
令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学	令和7年9月3日(水)11時(予定)
令和8年4月入学 [第2回入試]	令和7年12月8日(月)11時(予定)

山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ
(<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。発表直後はアクセスが集中し、つながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいて再度アクセスしてください。

なお、合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書を送付します。

合格通知書は書留郵便（対面での受け渡し）で発送します。受け取りができなかった場合、必ず不在票の指示に従い、すみやかに再配達依頼をして受け取ってください。残置期間経過後は受取ができなくなりますのでご注意ください。

8 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

項 目	入 学 手 続 期 間
令和8年4月入学 [第1回入試]及び 令和7年10月入学	令和7年9月10日(水)～9月16日(火)
令和8年4月入学 [第2回入試]	令和7年12月19日(金)～12月23日(火)

受付時間は、9時から16時30分までとします（土・日曜日、祝日を除きます）。

郵送の場合も上記の期限までに必着とします。

(2) 入学手続場所

山形大学工学部学務課入試担当

山形県米沢市城南四丁目3-16

(3) 入学料

入学手続の際に、入学料を納付していただきます。

入学料 282,000 円

(4) 提出書類

詳細は、合格通知の際にお知らせします。

(5) 留意事項

入学手続完了者が、令和8年4月入学においては令和8年3月31日(火)までに令和7年10月入学においては令和7年9月30日(火)までに入学を辞退した場合であっても、入学料は返還しません。

VI 受験者心得

1 受験票について

(1) 試験当日は、**受験票を必ず持参**し、試験場に入場する際に提示してください。

(2) 試験場では、常に受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。

(3) 試験当日、受験票を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。

(4) 受験票を紛失した場合は、速やかに山形大学工学部入試担当に申し出てください。

(5) 受験票は、**入学手続の際に必要**となりますので、可否が確定するまで大切に保管してください。

2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ**試験前日までに米沢市に到着する**など、**各自の責任において必要な対応をとってください。**

3 受験者は、試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。

4 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。

- 5 試験開始後 20 分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 6 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 7 筆記試験等における留意点について
 - (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものを除く。）、直線定規（折りたたみ式、分度器機能がついたものを除く）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
 - (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
 - (5) 解答用紙の所定の位置に大学受験番号が正しく記入されていない場合は、当該科目は採点されず当該科目を受験していないとみなすことがあります。
 - (6) 解答用紙に記入した文字や図が乱雑である、文字が薄い等により、採点時に判読できない場合、正確に採点されないことがあります。
- 8 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。アラーム機能を持つ電子機器類は、アラームの設定を解除した上で電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為になります。
- 9 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 10 試験が午後にわたる場合に備えて、受験者は昼食を持参しても構いません。
- 11 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 12 試験当日は、受験者以外は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 13 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしません。
- 14 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報が悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

VII 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する方で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する方は、入学願書の出願受付開始 2～3 週間前までに山形大学工学部入試担当（電話 0238）26-3013）に相談してください。

なお、相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早めにご相談ください。

VIII 授業料

入学後に納付していただきます。

授業料 年額 535,800 円（予定額）

- (注) 1 上記の金額は、予定額です。
2 在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
3 納付方法等の詳細は、入学案内を送付する際にお知らせします。

IX その他

- 1 提出いただいた入学試験に関する個人情報は次の目的のために利用します。なお、この目的以外に当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。
 - (1) 入学者選抜試験実施のため
 - (2) 入学手続業務のため
 - (3) 入試統計調査のため

- (4) 就学上必要な本学での業務のため
- (5) その他大学として必要な業務のため
- 2 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

3 安全保障輸出管理について

山形大学では、「外国為替及び外国貿易法」等に基づき、「国立大学法人山形大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供、貨物の輸出の管理を行っています。その管理のため、外国の政府・法人等から強い影響を受ける状態（特定類型）の該当性に関する申告書を提出していただく場合があります。

規定事項に該当する場合は、大学から経済産業省への許可申請が必要になる可能性があり、その結果、技術提供がすぐに実施されない場合があります。また、経済産業省への申請について、国際平和・安全の維持の観点から不許可となった場合、結果的に大学からの技術提供が行われない場合があります。

X 教育方法の特例措置について

近年の科学技術の進歩に伴い、大学院における社会人研究者、教育者及び技術者の再教育への要請が高まっています。しかし、社会人の多くは、修学期間あるいは地理的制約から通常の方法では再教育の機会を十分に利用できないのが実情です。

このため、大学院設置基準第14条では、「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定され、社会人研究者、教育者及び技術者の修学に特別措置を行うことができるよう配慮がなされています。

本研究科でも、社会人受入れに当たり、教育上特に必要と認められる場合には、教育方法の特例措置を実施しております。

教育方法の特例措置は次のとおりです。

- 1 通常の時間帯（8:50～16:10）以外に、特例措置の時間帯（16:20～21:10）に履修できるものです。
- 2 土曜・日曜日も履修できるものです。
- 3 必要に応じて夏季・冬季休業期間中も履修できるものです。
- 4 特例の時間帯による履修を希望する者は、当該年度当初に、指導教員の承認を得た上、適用授業科目名、時限、時期等を出願し、授業担当教員の許可を得るものとします。

XI 長期履修学生制度について

職業を有している等の事情によっては、本研究科の標準修業年限（2年）を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程修了することができる制度です。この制度の利用や授業料の納入方法等の詳細については、山形大学工学部教育支援担当（電話（0238）26-3015）に照会してください。

XII 研究科の概要

理工学研究科

1 研究科の組織

本研究科は、前期2年及び後期3年に区分し、前期2年の課程を修士課程、後期3年の課程を博士課程として取扱います。

理 工 学 研 究 科 博 士 前 期 課 程	理 学 専 攻
	化 学 ・ バ イ オ 工 学 専 攻
	数 理 情 報 シ ス テ ム 専 攻
	機 械 シ ス テ ム 工 学 専 攻
	建 築 ・ デ ザ イ ン ・ マ ネ ジ メ ン ト 専 攻

理 工 学 研 究 科 博 士 後 期 課 程	地 球 共 生 圏 科 学 専 攻	
	先 進 工 学 専 攻	化 学 ・ バイオ工学分野
		情 報 ・ エレクトロニクス分野
		機 械 システム工学分野
		建 築 ・ デザイン ・ マネジメント分野

2 博士前期課程 数理情報システム専攻 担当教員等

詳細は、山形大学工学部／大学院・理工学研究科／有機材料システム研究科ホームページ

(<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp>) 「大学院受験生の方」の以下のページをご覧ください。

○理工学研究科 博士前期課程担当教員表

<https://www.yz.yamagata-u.ac.jp/ex-graduate/>

入学検定料支払方法

コンビニ端末でお申込みの場合(インターネット不要)

クレジットカードでお申込みの場合

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp/services/multicopy>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払

LAWSON Loppi MINISTOP Loppi

<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門、小・中・高校等お支払い

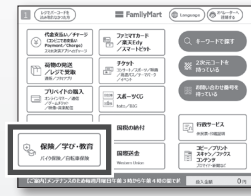
あなたと、コンビニ、 FamilyMart マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「保険/学び・教育」よりお申込みください。



保険/学び・教育

学び・教育

大学・短大・大学院
入学検定料支払いサービス

<パソコン・スマートフォン>

*出願期間最終日のインターネットからのお申込みは日本時間の16時30分までとなります。余裕を持ってご利用ください。
*PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

本学「入学検定料支払い」ページにアクセス



<https://e-apply.jp/n/yamagata-gs-c>



申し込みから
画面の指示に従って出願する入試を選んだ後、基本情報を入力。

入力内容が表示されます。間違いがなければ、次のページで表示される「受付番号(12桁)」を必ず控え、お支払い画面に進んでください。

*カード決済完了後の修正・取消はできません。申込を確定する前に、内容をよくご確認ください。

クレジットカードでお支払い



●お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、前段の画面で入力する基本情報は、必ず受験生本人のものを入力してください。

2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。



(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

②お支払い後チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「払込受領証」(Loppi)。

(ファミリーマート)

②お支払い後レシート(受領書)をお受け取りください。

お支払いが完了しましたら、入試要項などの指示に従って出願書類を郵送してください。

コンビニで受け取った「取扱明細書」「(レシート)」等または「受領書(レシート)」等は出願が完了するまで大切に手元に控えておいてください。



出願書類



お支払い後に上記URLまたは支払い完了メールに記載されたURLへアクセス(※1)し、

「収納証明書の印刷」からPDFファイルをダウンロードの上、印刷してください。

※1:お申込の際に発行された「受付番号(12桁)」が必要です。



上記URLからアクセス

※PDFファイルを印刷するためのプリンターが必要となります。

3 出願

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> TEL 0120-202079/Eメール cvs-web@career-tasu.co.jp

※コンビニ店頭ではお応えできません。

入学資格審査願

(該当事項にチェックしてください)

☐ 令和8年4月入学
☐ 令和7年10月入学

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程に

出願したいので、同資格の審査をお願いします。

令和 年 月 日

氏名（署名）※

住所・電話番号等

〒

電 話 () —

携帯電話 — —

E-mail

志願専攻名

数理情報システム専攻

試験領域

領域

最終卒業学校名

卒業（修了）年月日

年 月 日 卒業（修了）

現職等（所属機関・部署・職名等）

電話() —

※ 外国人留学生入試志願者は、漢字若しくはローマ字とし、姓(Last(Family)name)、名(First(Given)name)、ミドルネーム等の順で記入してください。

受験 番号	*
----------	---

令和8年4月入学・令和7年10月入学
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程

入学試験出願資格認定審査調書

ふりがな		現職	
氏名		入学 区分	☐ 令和8年4月入学 ☐ 令和7年10月入学 (該当区分にチェックしてください)
生年月日(年齢)	昭和 平成 年 月 日 (満 歳)		
志願専攻名	数理情報システム専攻	希望指導教員名	
学歴(高等学校卒業時から記入してください。)			
年 月 日		事 項	
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
職歴			
年 月 日		事 項	
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
西暦 年 月 日			
過去の職務内容と今後の研究内容			

[注] 外国人留学生入試の入学資格審査を受ける者は、別紙「入学試験出願資格認定審査調書(外国人留学生入試用)」
を使用してください。
* 印の欄は記入しないでください。

受験 番号	*
----------	---

令和8年4月入学・令和7年10月入学
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程

入学試験出願資格認定審査調書（外国人留学生入試用）

ふ り が な		現 職	
氏 名 〔漢字若しくは ローマ字で記入〕		入 学 区 分	☐ 令和8年4月入学 ☐ 令和7年10月入学 (該当区分にチェックしてください)
生年月日（年齢）	年 月 日（満 歳）		
志 願 専 攻 名	数理情報システム専攻	希望指導教員名	
学 歴（小学校入学時から記入してください。）			
在 籍 期 間		年 数	事 項
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
西暦	年 月 日～ 年 月 日	年 月	
通 算		年 月	
職 歴			
年 月 日	事 項		
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
年 月 日			
過 去 の 職 務 内 容 と 今 後 の 研 究 計 画			

令和8年4月入学・令和7年10月入学
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程
数理情報システム専攻

出願書類

- 入学願書
- 写真票
- 受験票
- 入学確約書（推薦入試用）
- 研究（希望）計画書（社会人入試用）
- 職務経歴書（社会人入試用）
- 収納証明書貼り付け台紙
- ラベル票

**※以上の書類に加え、出願に必要な書類は、本募集要項の「出願手続」
をご確認ください。**

入 学 願 書

入 学 区 分	☐ 令和8年4月入学 ☐ 令和7年10月入学 (該当区分にチェックしてください)		受 験 番 号	
			*	
選 抜 区 分	☐ 推薦入試 ☐ 一般入試 ☐ 社会人入試 ☐ 外国人留学生入試 ※推薦入試の場合、該当する出願資格・推薦要件 . . . ☐ ① ☐ ② (該当区分にチェックしてください)			
ふ り が な 氏 名 (外国人の方は、漢字若しくはローマ字で記入。)			性別	男 ・ 女
生年月日(年齢)	昭和・平成 年 月 日(満 歳) (西暦 年)	現指導教員名	(山形大学内進学者のみ記入)	
志 願 専 攻 名	数理情報システム専攻	希望指導教員名	☐ 希望指導教員に事前相談済 (相談の上、チェックしてください)	
試 験 領 域 ※推薦入試志願者は記入不要	☐ 数理科学 ☐ 情報工学 ☐ 電気電子工学	(1名のみ 記載すること)		
出身(在籍) 大 学 等	【大 学】 大学.....学部.....学科..... 【大学以外の場合】 昭和・平成・令和 年 月 (卒業・卒業見込)			
E-mail	@			
志 願 者 の 現 住 所	〒 住所 電話 () — 携帯電話 — —			
父 母 等 の 住 所 ・ 氏 名 (社会人入試志願者は 記入不要。)	〒 住所 氏名 電話 () —			
勤 務 先 名 ・ 所 在 地 (社会人入試志願者のみ 記入してください。)	会社(機関名) 〒 住所 電話 () —			
履 歴	区 分	在 籍 期 間		事 項
	学 歴 (大学から記入してください。 外国人の方は、小学校入学時から 記入してください。)	(例) 令和4年4月～令和8年3月 卒業・卒業見込・退学		(例) 山形大学工学部〇〇〇〇学科
		年 月～ 年 月 卒業・卒業見込・退学		
		年 月～ 年 月 卒業・卒業見込・退学		
		年 月～ 年 月 卒業・卒業見込・退学		
		年 月～ 年 月 卒業・卒業見込・退学		
		年 月～ 年 月 卒業・卒業見込・退学		
	職 歴	年 月～ 年 月		
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				
年 月～ 年 月				

【記入上の注意】

- * 印の欄は記入しないでください。
- 記入する際は、黒のボールペンを用い必ず志願者本人が記入してください。訂正する場合は、訂正箇所を二重線で消し訂正印を押してください。
- 在籍期間の欄は、卒業・卒業見込・退学いずれかを○で囲んでください。
- 「氏名」は、外国人留学生入試志願者は、漢字若しくはローマ字とし、姓(Last(Family)name)、名(First(Given)name)、ミドルネーム等の順で記入してください。
- 提出の際は、事前に希望指導教員にご相談してください。

令和8年4月入学・令和7年10月入学
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程

写 真 票

受験番号	*
入学区分	☐ 令和8年4月入学 ☐ 令和7年10月入学 (該当区分にチェックしてください)
志願専攻名	数理情報システム専攻
試験領域	※推薦入試志願者は記入不要 ☐ 数理科学 ☐ 情報工学 ☐ 電気電子工学 (該当区分にチェックしてください)
氏 名	
写真はり付け欄 (4cm×3cm) ●出願前3か月以内に撮影した上半身、 無帽、正面向きのもの とします。 ●写真の裏面全体この り付けしてください	

* 印の欄は記入しないでください。

令和8年4月入学・令和7年10月入学
山形大学大学院理工学研究科博士前期課程

受験票

受験番号	*
入学区分	☐ 令和8年4月入学 ☐ 令和7年10月入学 (該当区分にチェックしてください)
志願専攻名	数理情報システム専攻
試験領域	※推薦入試志願者は記入不要 ☐ 数理科学 ☐ 情報工学 ☐ 電気電子工学 (該当区分にチェックしてください)
氏 名	

- 1 本票は、**試験当日必ず持参**してください。
- 2 試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
- 3 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 4 本票は、入学手続の際に必要となりますので、可否が確定するまで大切に保管してください。
- 5 本票を紛失したときは、山形大学工学部入試担当へ申し出てください。
- 6 *印の欄は記入しないでください。

(推薦入試用)

受験番号

*

山形大学長 殿

入学確約書

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程数理情報システム専攻の入学試験に合格した場合には、同研究科に入学することを確約いたします。

志願者住所

志願者氏名（署名）

注：*印の欄は記入しないでください。

【博士前期課程用】

(社会人入試用)

受 験 番 号	*
------------	---

研究（希望）計画書

入学区分	令和 8 年 4 月入学	氏名	
研 究 課 題 (又は研究分野)			
研究計画の概要 (1,000 字以内)			

* 印の欄は記入しないでください。

山形大学大学院理工学研究科

受 験 番 号	*
------------	---

研究（希望）計画書

研究計画の概要（1,000 字以内）

* 印の欄は記入しないでください。

山形大学大学院理工学研究科

【博士前期課程用】

(社会人入試用)

受 験 番 号	*
------------	---

職 務 経 歴 書

入学区分	令和8年4月入学		氏名	
職 歴	勤 務 時 間	勤 務 先	主 な 職 務 内 容	
研究計画に関する過去の職務内容（1,000字以内）				
研究業績等【論文，報告書（社内報を含む），口頭などの発表があれば，その題名，発表機関，発表年月等を記入】				

受験番号
*

* 印の欄は記入しないでください。

収納証明書貼り付け台紙

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程

「収納証明書」を切り取り、
この欄に貼り付けてください。
(ファミリーマートで支払った場合は
レシートを貼り付けてください。)

入学区分	☐ 令和8年4月入学 ☐ 令和7年10月入学 (該当区分にチェックしてください)
ふりがな	
氏名	

ラベル票

受付簿用【入学区分＜該当事項にチェック・記入してください＞】

- ☐ 令和8年4月入学 大学院理工学研究科博士前期課程数理情報システム専攻
☐ 令和7年10月入学

受 験 番 号	フ リ ガ ナ	出 身 学 校 等
	氏 名	学 校 名
＊		大学学 学部科

--	--	--	--	--	--

様

電話番号 () —

受験番号	*
------	---

--	--	--	--	--	--	--	--

様

電話番号

()

—

受験番号	*
------	---

--	--	--	--	--	--	--	--

様

電話番号 () —

受験番号	*
------	---

--	--	--	--	--	--	--	--

様

電話番号 () —

受験番号	*
------	---

注1：学校名の欄は、大学名、学部名、学科名をすべて記入してください。

2：上記枠はすべて記入してください。

3：合格通知書及び合格発表後の郵便物を確実に受け取ることのできる郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。

4：出願後、住所変更した場合は、工学部入試担当に速やかに連絡してください。

5：*印の欄は，記入しないでください。